

2007年度 国際事業報告書

エグゼクティブ・サマリ

Grant Thornton 

「 Grant Thornton のメンバーファームの業務は、今日、世界中の企業、規制当局およびメディアが、より多くの選択肢を会計ファームのネットワークに求めている中で行われている。

企業はグローバルネットワークをもつコンサルティングファームから一貫したアドバイスを求めているが、4大事務所と契約することがはたして賢明であるかどうか疑問視する考えも増えてきている。規制当局もまた、監査市場における過度の寡占化は、世界の資本市場の基盤を弱める可能性があるかと憂慮している。

過去4年間、Grant Thornton のメンバーファームは、急激に変化する環境のもとで、結果的に、相当数の新規業務を獲得した。メンバーファームは、より大規模で複合的な事業を行う多国籍企業の業務を獲得するようになってきている。

企業が国境を越えて拡大し、Grant Thornton ブランドのもとで経営が行われているメンバーファームのイメージや品質の発展・強化が進むにつれて、この傾向は、さらに加速する勢いにある。

こうした状況下で、Grant Thornton のメンバーファームは前年度にすばらしい業績を残した。各ファームがネットワークを通して好業績をあげ、総収入は2006年において27億7200万USドル（前年比、13%）に増加した。現に、われわれの組織は、人がうらやむほどの4年間連続2桁成長を記録したが、これはメンバーファームが、刻々拡大するグローバル市場の中で変革を行ってきた結果、持続的に恩恵を受けたことの明らかな証拠である。

過去1年間、私は、Grant Thornton インターナショナルが新たに打ち出した指導體制および経営管理体制を導入し、資源計画、支援計画、総合計画推進のための対策を講じてきた。各主要業務部門すなわち、非公開企業へのサービス、監査・保証業務、税務サービス、およびスペシャリスト・アドバイザー・サービスについては、それぞれグローバル・リーダーによって、現在、調整が行われている。これらのリーダーは、全員がわれわれのグローバル・リーダーシップ・ボードのメンバーであり、メンバーファームの活動の管理、Grant Thornton の国際的な方針および手続きの確実な実施ならびに4つの主要業務部門の総合的な発展に責任を負っている。

リーダーシップの基盤

Grant Thornton の戦略は、リーダーシップ原則、すなわち、Grant Thornton が選択した市場におけるリーダーシップおよび職業上のリーダーシップをとることを基盤としている。リーダーシップ概念は、しばしば誤って、規模と同一視されることがあるが、私は、Grant Thornton が、市場で最大の組織となるためだけに努力すべきであるとは考えない。むしろ、私は、傑出した人々がクライアントへ提供する独自のサービス、パートナーの関与、およびビジネス、あるいは広く公共の場面で積極的に明確な意見を述べることによって、リーダーシップの地位を確保できる、と考えている。

誠実さをともなった自信

目の前にある課題およびその目標を考えると、来年は、Grant Thornton の組織にかかわる人々すべてにとって、間違いなく胸をときめかすような年になるであろう。さらに、責任、誠実さおよび高品質に深く関与することを通して、Grant Thornton の組織は大きな自信を持って、来るべき年に立ち向かうことができる。私は、われわれのネットワーク全体をとおして、Grant Thornton の世界戦略を実行するため、グローバル・リーダーシップ・ボードの仲間とともに仕事をし、また、各メンバーファームの目標達成のために、メンバーファームと共に仕事をすることを楽しみにしている。一緒に仕事をすることによって、急速に変化している事業環境の中で、クライアントに対し、進むべき道を明確で確定的な方法を示して支援することにより、メンバーファームは、成長と利益の両方を増大させることができる。」



デビット・マクダネル (David McDonnell)
最高経営責任者 (Chief Executive Officer)
Grant Thornton インターナショナル



財務実績

2006年9月期

前年度は、グラント・ソントンインターナショナルメンバーファームにとって2桁成長の連続4年目を記録した。メンバーファームがネットワークを通じて優れた業績をあげ、結合報酬収入は2006年にUS\$27億7200万となり、その前年と比較して13%増加した。

組織の透明性、責任および誠実さを追求するため、グラント・ソントンインターナショナルでは、コレスポンデントファームの業務収入を年間実績から除外している。これはコレスポンデントファームの収入が、2つ以上の国際会計ネットワーク計上される問題を回避し、グラント・ソントンのネットワークの実際の業績を、より正確な姿で提供するためである。

メンバーファーム業務収入合計（単位：百万USD）

地域別	2006		2005		2004		2003	
南米・北米	1,417	+17%	1,206	+23%	977	+24%	786	+19%
アジア・パシフィック	206	+22%	169	+26%	134	+20%	112	+19%
ヨーロッパ・中東・アフリカ	1,149	+6%	1,079	+10%	981	+16%	844	+21%
メンバーファーム業務収入合計（単位：百万USD）	2,772	+13%	2,454	+17%	2,092	+20%	1,742	+20%

メンバーファーム業務収入合計（単位：百万USD）

サービスライン別	2006		2005		2004		2003	
監査・保証業務	1,386	+11%	1,245	+12%	1,114	+16%	959	+24%
税務コンプライアンスおよびコンサルティング	601	+12%	535	+10%	485	+22%	397	+20%
スペシャリスト・アドバイザー・サービス	256	-1%	259	+50%	173	+94%	89	-4%
コーポレート・ファイナンス	173	+19%	145	+32%	110	+21%	91	+38%
企業再生・再編	143	+3%	139	+28%	109	+6%	103	+21%
法定監査・調査サービス	76	+29%	59	-3%	61	+110%	29	+107%
その他	137	+90%	72	+80%	40	-46%	74	-10%

背景と定義

1 業務収入

- 1.1 ネットワークファームの実際の業績をより正確な数値で表すため、コレスポンデントファームが得た報酬は除外している。
- 1.2 すべてのメンバーファームは、一貫性と比較可能性を維持するため、単一の年度末日（9月30日）を基準に報告している。
- 1.3 メンバーファームは、現地の売上税抜き収入を報告している。
- 1.4 収入は再請求の対象となる費用を含めて報告している。

2 サービスラインの業績

- 2.1 サービスラインの業績は、以下に定義された、グラント・ソントンインターナショナルのネットワークファームの中核的活動の業績である。
 - 監査・保証業務
 - 税務コンプライアンスおよびコンサルティング
 - スペシャリスト・アドバイザー・サービス
 - 企業再生・再編
 - 法定監査・調査サービス
 - コーポレート・ファイナンス

- 2.2 グラント・ソントンインターナショナルのネットワークファームのその他の活動には以下のものが含まれている。
 - 会社設立、コーポレートサービス、および会計税務以外の法的アドバイス
 - 個人向けサービス
 - 国際開発・財務機関へのサービス

2006年上位10メンバーファーム 業務収入（単位：百万USD）

	2006		2005	
米国	987	+19%	829	+29%
英国	492	+4%	471	+9%
カナダ	351	+12%	314	+17%
ドイツ	156	+12%	139	+10%
フランス	108	+7%	101	+8%
スウェーデン	83	+5%	79	+13%
オーストラリア	69	+8%	64	+28%
オランダ	50	-6%	53	+16%
日本	40	+54%	26	+13%
南アフリカ	33	+3%	32	+13%

メンバーファーム パートナーおよび職員数

	2006		2005		2004		2003	
南米・北米	10,486	+13%	9,261	+8%	8,582	0%	8,618	+10%
アジア・パシフィック	3,640	+19%	3,070	+10%	2,783	+5%	2,659	+7%
ヨーロッパ・中東・アフリカ	10,451	+7%	9,735	+7%	9,121	+2%	8,909	0%
合計	24,577	+11%	22,066	+8%	20,486	+2%	20,186	+5%
メンバーファーム数	94		92		91		92	
メンバーファームオフィス数	489	+1%	484	-4%	504	+1%	498	+3%
メンバーファームパートナー数	2,220	+6%	2,094	+3%	2,026	+2%	1,983	+4%
コレスポネントファーム数 (業務収入は除外)	19		18		21		20	

3 ファーム

3.1 グラント・ソントンインターナショナルのネットワークは、メンバーファームおよびコレスポネントファームから構成される。グラント・ソントンインターナショナルは、国際ネットワークの広がりや強さをより明確に反映させるため、本財務報告に記載されている実績は、メンバーファームの実績のみを記載している。コレスポネントファームは、2つ以上の国際会計組織のネットワークに所属している可能性があるため、その収入が2つ以上のネットワークに含まれて「2重計算」される危険性がある。従って財務業績表からは除外してある。

4 メンバーファームオフィス

4.1 地理的に近いエリア内にあるビルまたはビル群で、それぞれに独立した管理機能・経営体制があることを条件としている。

5 交換レート

5.1 それぞれのメンバーファームから報告された財務実績は、9月30日に終了した年度の平均銀行間交換レートをを用いて米ドルに換算した。

6 メンバーファームパートナー

6.1 パートナーは、所有者、直接的または間接的出資者、出資または非出資のパートナー・プリンシパル、またはメンバーファームの所有者としてのリスクを負い利益を受ける個人、またはメンバーファームにより、上記のいずれかに相当するとみなされる者をいう。

7 グラント・ソントンインターナショナル

7.1 グラント・ソントンインターナショナルは、アメリカ合衆国、イリノイ州法に基づいて設立された、非営利の実務に携わらない、国際的メンバーシップを包括する組織である。すべてのメンバーファームは、財務的および法的に独立した団体である。

「パートナーおよびマネジャーとのコミュニケーションと関わり合いが、何にもましてすばらしかった。」

ローホン・タッカー (Louhon Tucker)

9カ国において、グラント・ソントンメンバーファームと密接に協働しているコルソン・グループのCFO

お問合せ

グラント・ソントンのサービスに関するお問合せは、メンバーファーム・ネットワーク・グローバル・リーダーの、ガブリエル・アゼド (Gabriel Azedo) にご連絡ください。または、当グループウェブサイト www.gti.org から貴国のメンバーファームをお探しく下さい。

デビット・マクダネル

(David McDonnell)

最高経営責任者

(Chief executive officer)

Grant Thornton International

Regent's Place, 7th Floor

338 Euston Road

London NW1 3BG

United Kingdom

T +44 (0)20 7391 9502

マイク・スター

(Mike Starr)

最高執行責任者

(Chief operating officer)

Grant Thornton International

175 West Jackson Boulevard

20th Floor

Chicago, IL 60604

United States of America

T +1 312 602 8705

ガブリエル・アゼド

(Gabriel Azedo)

メンバーファーム・ネットワーク・グローバル・リーダー

(Global leader – member firm network)

Grant Thornton International

13th Floor, Gloucester Tower

The Landmark

15 Queens Road Central

Hong Kong

T +852 2218 3111

ジョナサン・ゲルダット (Jonathan Geldart)

マーケティング・コミュニケーションズ・グローバル・ディレクター

(Global director – marketing communication)

Grant Thornton International

Regent's Place, 7th Floor

338 Euston Road

London NW1 3BG

United Kingdom

T +44 (0)20 7391 9530

グラント・ソントン 2007年度国際事業報告書全文は www.gti.org からご覧ください。

Grant Thornton 

www.gti.org

© 2007 Grant Thornton International. All rights reserved.

Grant Thornton International is not a worldwide partnership.

Member firms of the international organisation are independently owned and operated.